



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 三菱地所株式会社  
コード番号 8802 URL <http://www.mec.co.jp>

上場取引所 東 大 名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉山 博孝

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 高野 圭司

TEL 03-3287-5200

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	212,936	12.7	20,802	△23.2	13,858	△28.0	4,458	△34.1
23年3月期第1四半期	189,014	△9.8	27,078	△9.5	19,260	△9.3	6,767	△29.8

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 5,303百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △10,263百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	3.21	3.21
23年3月期第1四半期	4.88	4.87

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,180,807	1,309,686	28.6
23年3月期	4,245,209	1,315,047	28.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,197,211百万円 23年3月期 1,202,270百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	404,000	△6.2	46,000	△39.2	28,000	△54.5	7,000	△75.6	5.04
通期	977,000	△1.2	145,000	△8.4	110,000	△15.9	55,000	△14.4	39.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	1,390,397,097 株	23年3月期	1,390,397,097 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	2,584,254 株	23年3月期	2,596,617 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	1,387,806,722 株	23年3月期1Q	1,388,078,445 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、7ページ 1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
2. 四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しており、また、当社ホームページに掲載しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P. 2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P. 7
2. 四半期連結財務諸表 .....	P. 8
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 12
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	P. 14
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P. 14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の業績は、営業収益が212,936百万円で前年同期に比べ23,922百万円の増収(+12.7%)、営業利益は20,802百万円で6,276百万円の減益(△23.2%)、経常利益は5,402百万円減益(△28.0%)の13,858百万円となりました。

特別損益につきましては、前年同期においてエクイティ出資評価損1,385百万円を特別損失に計上したのに対して、当第1四半期においては、固定資産売却益1,544百万円を特別利益に計上しております。

この結果、税金等調整前四半期純利益は15,402百万円となり、四半期純利益は前年同期に比べ2,309百万円減益(△34.1%)の4,458百万円となりました。

当第1四半期(平成23年4月1日～平成23年6月30日)の業績及び各セグメントの業績は次の通りであります。なお、当年度より当社の組織を一部改正したことに伴い、セグメント区分についても変更いたしました。前年度まで「資産開発事業」セグメントに含めていた投資マネジメント事業を「投資マネジメント事業」セグメントとして独立させた上で、「資産開発事業」セグメントの名称は「都市開発事業」セグメントに変更いたしました。また前年度まで「注文住宅事業」セグメントとして区分していた事業は「住宅事業」セグメントに集約しております。

(単位：百万円)

区 分	前第1四半期	当第1四半期	増減
営業収益	189,014	212,936	23,922
営業利益	27,078	20,802	△6,276
経常利益	19,260	13,858	△5,402
四半期純利益	6,767	4,458	△2,309

(単位：百万円)

	前第1四半期		当第1四半期	
	営業収益	営業利益	営業収益	営業利益
ビル事業	107,351	29,975	107,322	29,484
住宅事業	57,163	△2,143	35,577	△6,216
都市開発事業	2,521	1,166	47,740	739
海外事業	9,045	1,938	10,086	1,594
投資マネジメント事業	1,285	804	879	375
設計監理事業	2,788	△414	3,592	△167
ホテル事業	7,041	67	5,158	△474
不動産サービス事業	5,731	△754	5,762	△688
その他の事業	841	82	747	60
調整額	△4,757	△3,644	△3,931	△3,904
合 計	189,014	27,078	212,936	20,802

(注) 前第1四半期の業績については、当第1四半期より変更したセグメント区分に組替えております。

## (a) ビル事業

- 当第1四半期においては、建物賃貸収益は前年同期並みとなりました。  
なお、当社の平成23年6月末の空室率は4.76%となっております。
- この結果、当セグメントの営業収益は107,322百万円と前年同期並みとなり、営業利益は前年同期に比べ491百万円減益の29,484百万円となりました。
- 平成20年からの10年間となる「第2ステージ」では、「第1ステージ」から取り組んできた丸の内再構築の更なる「拡がり」と「深まり」を目指し、「大手町・丸の内・有楽町地区」全域にその効果を波及させる計画です。なお、平成21年9月に新築工事に着手した「(仮称)丸の内1-4計画(東銀ビル、住友信託銀行東京ビル、三菱UFJ信託銀行東京ビル建替計画)」は平成24年1月の竣工を目指しております。
- 当年度の業績につきましては、営業収益5,070億円、営業利益1,470億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

摘 要	前第1四半期		当第1四半期	
	貸付面積等	営業収益	貸付面積等	営業収益
建物賃貸	貸付面積	93,609	貸付面積	93,305
	(所有) 2,545,052㎡		(所有) 2,518,497㎡	
	(転貸) 1,027,358㎡		(転貸) 1,171,347㎡	
	合計 3,572,410㎡		合計 3,689,844㎡	
ビル運営管理受託	管理受託面積 1,452,793㎡	3,933	管理受託面積 1,619,219㎡	4,160
営繕請負工事	受注件数 1,487件	2,543	受注件数 1,522件	3,305
	完成件数 1,490件		完成件数 1,456件	
地域冷暖房事業	供給先 オフィスビル91棟 ホテル5棟 地下鉄16駅舎	2,022	供給先 オフィスビル90棟 ホテル5棟 地下鉄16駅舎	1,732
その他	—	5,243	—	4,817
合 計	—	107,351	—	107,322

(注) 1. 金額は消費税等抜きで表示しております。

2. 営業収益には、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含めております。

## (b) 住宅事業

## ・マンション事業の主な売上計上物件

「MINASIA湘南ライフタウン」	マンション	(神奈川県藤沢市)
「パークハウス一番町」	マンション	(東京都千代田区)
「BELISTA元八事」	マンション	(愛知県名古屋市)
「パークハウス麹町プレイス」	マンション	(東京都千代田区)

- ・マンション事業において、売上計上戸数が前年同期に比べ大幅に減少したため減収となりました。
- ・この結果、当セグメントの営業収益は35,577百万円と前年同期に比べ21,586百万円の減収となり、営業損益は前年同期に比べ4,073百万円悪化し、6,216百万円の損失を計上しました。  
なお、マンションの通期売上計上予定額のうち約67%は既に契約済であります。
- ・当第1四半期の営業収益は通期見込みの約11%の水準となっておりますが、これはマンション等の竣工及び顧客への引渡しに年度末に集中する傾向にあることによる季節要因であります。
- ・当年度の業績につきましては、営業収益3,110億円、営業利益30億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

摘 要	前第1四半期		当第1四半期	
	販売数量等	営業収益	販売数量等	営業収益
マンション	販売戸数 848戸	35,985	販売戸数 442戸	19,565
住宅管理業務受託	受託件数 179,376件	7,432	受託件数 182,062件	7,455
注文住宅事業	—	4,762	—	4,276
その他	—	8,983	—	4,279
合 計	—	57,163	—	35,577

- (注) 1. 金額は消費税等抜きで表示しております。
2. 営業収益には、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含めております。
3. 他社との共同事業物件の販売戸数及び金額は当社持分によっております。
4. 前第1四半期の業績については、当第1四半期より変更したセグメント区分に組替えております。

## (c) 都市開発事業

- ・当第1四半期においては、保有する物件を売却したこと等により、営業収益は増収となりました。
- ・この結果、当セグメントの営業収益は47,740百万円と前年同期に比べ45,219百万円の増収となりましたが、収益用不動産の減収等により、営業利益は前年同期に比べ427百万円減益の739百万円となりました。
- ・当年度の業績につきましては、営業収益580億円、営業利益10億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

摘 要	営 業 収 益	
	前第1四半期	当第1四半期
都市開発	2,521	47,740
合 計	2,521	47,740

- (注) 1. 金額は消費税等抜きで表示しております。  
 2. 営業収益には、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含めております。  
 3. 前第1四半期の業績については、当第1四半期より変更したセグメント区分に組替えております。

## (d) 海外事業

- ・当第1四半期においては、米国の各都市や英国ロンドン市に保有する資産が安定的に稼働したことに加え、米国において物件売却が実現したこと等により、前年同期に比べ増収となりました。
- ・この結果、当セグメントの営業収益は10,086百万円と前年同期に比べ1,041百万円の増収となりましたが、円高の影響等により、営業利益は344百万円減益の1,594百万円となりました。
- ・当年度の業績につきましては、営業収益380億円、営業利益70億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

摘 要	前第1四半期		当第1四半期	
	貸付面積等	営業収益	貸付面積等	営業収益
不動産開発・賃貸	貸付面積 529,176㎡	8,502	貸付面積 554,151㎡	9,102
	管理受託面積 429,496㎡		管理受託面積 403,604㎡	
その他	—	543	—	984
合 計	—	9,045	—	10,086

- (注) 1. 金額は消費税等抜きで表示しております。  
 2. 営業収益には、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含めております。

## (e) 投資マネジメント事業

- ・当第1四半期においては、当社等が出資している匿名組合からの分配収入が減少し、減収となりました。
- ・この結果、当セグメントの営業収益は879百万円と前年同期に比べ405百万円の減収となり、営業利益は前年同期に比べ428百万円減益の375百万円となりました。
- ・当年度の業績につきましては、営業収益50億円、営業利益20億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

摘 要	営 業 収 益	
	前第1四半期	当第1四半期
投資マネジメント	1,285	879
合 計	1,285	879

- (注) 1. 金額は消費税等抜きで表示しております。  
 2. 営業収益には、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含めております。  
 3. 前第1四半期の業績については、当第1四半期より変更したセグメント区分に組替えております。

## (f) 設計監理事業

- ・(株)三菱地所設計において、「パークハビオ渋谷本町レジデンス」(東京都渋谷区)、「仙台東京海上日動ビルディング」(宮城県仙台市)等の設計監理業務他を売上計上しました。
- ・当第1四半期においては、設計監理収益の売上件数及び内装工事収益の売上件数が増加したことにより、それぞれ増収となりました。
- ・この結果、当セグメントの営業収益は3,592百万円と前年同期に比べ804百万円増収となり、営業損益は前年同期に比べ246百万円改善したものの、167百万円の損失を計上しました。当第1四半期の営業収益は通期見込みの約19%の水準となっておりますが、これは業務の完成が下期、特に年度末に集中する傾向があることによる季節要因であります。
- ・当年度の業績につきましては、営業収益190億円、営業利益10億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

摘 要	前第1四半期		当第1四半期	
	売上件数等	営業収益	売上件数等	営業収益
設計監理	受注件数	198件	受注件数	236件
	売上件数	154件	売上件数	209件
内装工事	受注件数	40件	受注件数	46件
	売上件数	22件	売上件数	46件
その他	—	203	—	153
合 計	—	2,788	—	3,592

(注) 1. 金額は消費税等抜きで表示しております。

2. 営業収益には、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含めております。

## (g) ホテル事業

- ・ホテル事業統括会社である(株)ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツを中心に「ロイヤルパークホテルズ」のブランド名で展開するホテル事業の強化を図っております。
- ・当第1四半期においては、平成23年3月の東日本大震災の影響を受けた他、平成23年2月に「ロイヤルパークイン名古屋」の営業を終了したことにより、営業収益は5,158百万円と前年同期と比べ1,883百万円減収となり、営業損益は前年同期に比べ542百万円悪化し、474百万円の損失を計上しました。
- ・当年度の業績につきましては、営業収益260億円、営業利益0億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

摘 要	営 業 収 益	
	前第1四半期	当第1四半期
宿泊部門	2,382	1,547
レストラン・バー部門	1,701	1,247
宴会部門	2,281	1,773
その他	676	589
合 計	7,041	5,158

(注) 1. 金額は消費税等抜きで表示しております。

2. 営業収益には、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含めております。



## (h) 不動産サービス事業

- ・住宅販売受託事業が平成23年1月の住宅分譲事業統合に伴い三菱地所リアルエステートサービス株から分割されたことにより、当第1四半期においては前年同期にあった住宅販売受託収益がなくなりましたが、不動産仲介収益は取扱件数の増加により増収となりました。
- ・この結果、当セグメントの営業収益は5,762百万円と前年同期に比べ30百万円の増収となりましたが、営業損益は前年同期に比べ65百万円改善したものの、688百万円の損失を計上しました。
- ・当年度の業績につきましては、営業収益270億円、営業利益0億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

摘 要	前第1四半期		当第1四半期	
	販売数量等	営業収益	販売数量等	営業収益
住宅販売受託	取扱件数 984件	1,275	取扱件数 一件	—
不動産仲介	取扱件数 359件	1,076	取扱件数 598件	1,727
その他	—	3,379	—	4,035
合 計	—	5,731	—	5,762

(注) 1. 金額は消費税等抜きで表示しております。

2. 営業収益には、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含めております。

## (2) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の実績等を勘案した結果、現時点において平成23年5月9日に発表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	224,688	138,286
受取手形及び営業未収入金	40,130	34,480
有価証券	5,094	5,183
販売用不動産	217,420	166,023
仕掛販売用不動産	324,713	347,092
開発用不動産	8,801	8,758
未成工事支出金	7,627	8,952
その他のたな卸資産	841	938
エクイティ出資	209,900	234,752
繰延税金資産	18,849	12,928
その他	42,361	50,591
貸倒引当金	△502	△467
流動資産合計	1,099,926	1,007,519
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,882,691	1,889,612
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,093,739	△1,104,096
建物及び構築物(純額)	788,952	785,515
機械装置及び運搬具	80,066	81,652
減価償却累計額及び減損損失累計額	△58,490	△59,447
機械装置及び運搬具(純額)	21,575	22,205
土地	1,613,702	1,621,812
信託土地	245,091	245,091
建設仮勘定	35,516	67,063
その他	37,755	37,963
減価償却累計額及び減損損失累計額	△25,288	△25,732
その他(純額)	12,467	12,231
有形固定資産合計	2,717,305	2,753,919
無形固定資産		
借地権	86,802	87,175
その他	8,578	8,232
無形固定資産合計	95,381	95,408
投資その他の資産		
投資有価証券	183,318	174,831
長期貸付金	1,726	1,713
敷金及び保証金	97,238	95,136
繰延税金資産	5,847	6,363
その他	46,571	47,995
貸倒引当金	△2,105	△2,081
投資その他の資産合計	332,596	323,959
固定資産合計	3,145,283	3,173,287
資産合計	4,245,209	4,180,807

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	76,113	40,101
短期借入金	75,507	90,247
1年内返済予定の長期借入金	201,885	196,223
1年内償還予定の社債	36,330	66,129
未払法人税等	15,857	2,948
繰延税金負債	1	—
その他	127,210	147,550
流動負債合計	532,906	543,201
固定負債		
社債	530,000	530,000
長期借入金	788,097	729,064
受入敷金保証金	374,719	368,707
繰延税金負債	214,060	215,261
再評価に係る繰延税金負債	332,181	327,045
退職給付引当金	15,322	16,039
役員退職慰労引当金	587	578
負ののれん	79,074	79,647
その他	63,210	61,574
固定負債合計	2,397,254	2,327,918
負債合計	2,930,161	2,871,120
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	141,373	141,373
資本剰余金	170,485	170,485
利益剰余金	449,889	453,502
自己株式	△4,390	△4,365
株主資本合計	757,358	760,995
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,021	43,171
繰延ヘッジ損益	△254	△185
土地再評価差額金	458,297	450,810
為替換算調整勘定	△61,151	△57,580
その他の包括利益累計額合計	444,912	436,215
新株予約権	381	371
少数株主持分	112,395	112,103
純資産合計	1,315,047	1,309,686
負債純資産合計	4,245,209	4,180,807

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業収益	189,014	212,936
営業原価	144,066	174,431
営業総利益	44,947	38,505
販売費及び一般管理費	17,868	17,703
営業利益	27,078	20,802
営業外収益		
受取利息	108	103
受取配当金	1,254	1,644
負ののれん償却額	258	208
持分法による投資利益	242	139
その他	953	929
営業外収益合計	2,817	3,025
営業外費用		
支払利息	6,299	5,773
固定資産除却損	3,243	1,767
その他	1,091	2,428
営業外費用合計	10,635	9,969
経常利益	19,260	13,858
特別利益		
固定資産売却益	—	1,544
特別利益合計	—	1,544
特別損失		
エクイティ出資評価損	1,385	—
特別損失合計	1,385	—
税金等調整前四半期純利益	17,874	15,402
法人税、住民税及び事業税	2,279	4,201
法人税等調整額	6,650	4,769
法人税等合計	8,930	8,971
少数株主損益調整前四半期純利益	8,943	6,431
少数株主利益	2,176	1,973
四半期純利益	6,767	4,458

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,943	6,431
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,794	△4,850
繰延ヘッジ損益	△153	68
為替換算調整勘定	△259	3,653
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△19,207	△1,128
四半期包括利益	△10,263	5,303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,480	3,247
少数株主に係る四半期包括利益	2,216	2,055

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	17,874	15,402
減価償却費	17,553	16,154
有形固定資産除売却損益 (△は益)	201	△995
有価証券評価損益 (△は益)	511	325
エクイティ出資評価損	1,385	—
社債発行費	—	143
のれん償却額	670	906
持分法による投資損益 (△は益)	△242	△139
引当金の増減額 (△は減少)	132	363
受取利息及び受取配当金	△1,362	△1,747
支払利息	6,299	5,773
売上債権の増減額 (△は増加)	11,312	4,231
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△15,224	27,863
エクイティ出資の増減額 (△は増加)	△5,509	△22,787
前渡金の増減額 (△は増加)	△2,215	4
敷金及び保証金の増減額 (△は増加)	4,429	2,124
仕入債務の増減額 (△は減少)	△26,679	△36,892
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△834	△790
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	△2,887	△6,065
その他	△3,825	△5,990
小計	1,591	△2,116
利息及び配当金の受取額	1,510	1,951
利息の支払額	△6,979	△6,132
法人税等の支払額	△9,102	△15,732
営業活動によるキャッシュ・フロー	△12,980	△22,029
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	40	80
定期預金の預入による支出	△15	△15
有価証券の取得による支出	—	△1,000
有形固定資産の売却による収入	88	6,865
有形固定資産の取得による支出	△28,979	△36,513
投資有価証券の売却及び償還による収入	2	1
投資有価証券の取得による支出	△133	△391
短期貸付金の回収による収入	△25	5
短期貸付けによる支出	△0	△4
長期貸付金の回収による収入	17	17
長期貸付けによる支出	△9	△8
共同事業による収入	26,243	826
共同事業による支出	△1,819	△1,121
その他	42	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,550	△31,251

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△819	14,156
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△446	△444
長期借入れによる収入	145,091	22,500
長期借入金の返済による支出	△150,389	△89,688
社債の発行による収入	921	39,856
社債の償還による支出	△20,876	△10,000
自己株式の純増減額 (△は増加)	△6	8
配当金の支払額	△8,328	△8,326
少数株主への配当金の支払額	△1,855	△2,229
その他	△7,408	△195
財務活動によるキャッシュ・フロー	△44,117	△34,362
現金及び現金同等物に係る換算差額	229	△280
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△61,418	△87,924
現金及び現金同等物の期首残高	177,825	229,062
合併による現金及び現金同等物の増加額	—	498
現金及び現金同等物の四半期末残高	116,406	141,635

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。